

なかよし

さいたま市立大宮北小学校
第1学年
学年だより No.2
令和2年5月7日

長期休業にご理解・ご協力いただき、ありがとうございます。

さて、家庭学習は、学習内容の定着や自ら学ぶ習慣を身につけるために、とても大切なものです。そこで、下記の内容をお読み頂き、家庭学習の充実につながるよう休業中にお子様と一緒に挑戦していただけるとありがたいです。

家庭学習の習慣や方法

- 学習内容には関係のないテレビや動画を見たり、ゲームをしたりしながらやらない。(何かをしながら、やらない。)
 - 机の上をきれいにしてから行う。
 - 出来るだけ毎日机に向かうようにする。
- 5月11日(月)からは、デジタル授業の予定表で取り組みましょう。

1年生で身につけたい力(習慣づけの1年生)

- ①鉛筆を正しく持って、正しい姿勢で字が書ける。
- ②ひらがな・カタカナの静音が読めて書ける。
- ③国語の教科書の文章を大きな声ではっきり音読できる。
- ④助詞「は、へ、を」を適切に使い分けて、文章が書ける。
- ⑤1年生の新出漢字のすべてが読め、漢字が書ける。
- ⑥100までの数について数えたり、表したりできる。
- ⑦一けたのたし算やひき算ができる。



このようなポイントに気をつけて学習しよう!

【書くときの姿勢に気をつけよう】

机と体の距離はグー(にぎりこぶし)1つ分。両足の裏を床にぺたっとつけ、背筋をピンとのばします。

【えんぴつの正しいもち方】

- ①親指と人差し指でOKマークをつくる。
人差し指と親指をくっつけて丸を作ります。



②えんぴつの尖った方を親指と人指し指で挟む。

人指し指と親指で、えんぴつのとがった側をパクッと食べるイメージ。



③えんぴつをくるっと回す。

えんぴつを持つ手を反対の手を使って、えんぴつのとがっていない側をくるっと回します。



④中指と他の指をそっと添える。

残りの指はそっと添えるだけ。手のひらには卵を握るようなイメージで正しく持ちます。



【音読名人を目指そう】

音読は、子どもの「声」をつくりあげていくことができます。特に、低学年から、音読の練習をすることで、躊躇なく響く声が出せるようになります。また、音読には、国語の力としての「読むこと・話すこと」の土台となったり、話し方が上手になり、表現力が付いたりとたくさんのよさがあります。

「五十音」音読名人のポイント

①口形に注意して発声練習

1年生は、まだひらがなを習っていないため、文章を読む音読の前に、まず「あいうえお」から始まる五十音の練習から始めていきます。そのとき、「一番きれいな声」で、ゆっくり発音してみましょう。また、ここで大事なのは、「口の形」です。教科書の最初のほうに、見本が写真で載っています。手鏡などを使って、自分の口の形が、教科書と同じようになっているかチェックするようにしましょう。

②「おもしろあいうえおおんどく」で笑顔いっぱい

自分の口の形が教科書と同じように読めるようになったら、「あ」の練習から、色々な「あ」を、手足の動きもつけて表現しながら楽しく練習しましょう。例えば、普通の「あ」、残念そうに「あ〜」、思い出したよ「あっ」、大きく笑って「あっはっは」など。

※ひらがなが、進んだら、「こえを あわせて あいうえお」と「くまさんと ありさんの ごあいさつ」を音読しましょう。

【ひらがな・数字名人を目指そう】

ひらがな・数字が読めて書けるというのは、1年生の1学期でとても大事なところです。先日お配りしたひらがな・数字名人になるポイントに気をつけて練習してみましょう。また、書けたら、お手本と比べて、どこが違うのか、直すべきポイントを見つけさせるとよいと思います。さらに、練習する際は、急いで書くのではなく、書くときの姿勢で、静かに心を落ち着かせて集中するとよいでしょう。

【体を動かそう】

長い休みで普段の生活ができなくなってしまった子どもたちにとって、遊びに行けないことや運動不足になっていることは大きなストレスとなっていることでしょう。できるだけストレスをためないように、家でできる運動を探してみましょう。

<例えば>

- ・ラジオ体操
- ・わらべ歌の歌詞に合わせて飛び跳ねる
- ・しんぶんぼうをつかって 体を動かす
- ・体幹トレーニング

※しんぶんぼうと体幹トレーニングはさいたま市のユーチューブに載っているので、参考にしましょう。

こんなことにも挑戦してみよう！

学校生活が始まると、出来るだけ自分のことは自分で行うようになります。せっかくなので、この休業中にいくつできるのか、チャレンジしてみてください。（12個中、6個以上はできるといいですね。）また、おうちでお子さんが苦手なことを探して、挑戦してみてもいいでしょう。

□①安全ピン・クリップウェアの扱い方（名札）

すらすらとつけ外しができるようにしましょう。服に穴を開けないクリップウェアを使っている人も上手につけたり、外したりできるようにしましょう。

□②折りたたみ傘・レインコートのたたみ方

丁寧に畳みましょう。

□③立ったままでの靴の着脱

座らずに、立ったまま靴を脱いだり、履いたりしましょう。

□④給食着や体育着をきれいに早くたたむ練習

きれいに早くたたむ練習をしましょう。おうちの人に時間を決めてもらって、時間内でやるのもいいでしょう。袋の中にクルクルポンはやめましょう。

□⑤和式トイレの練習

和式トイレがない場合は、しゃがむ練習をしましょう。しゃがんでみて、体がフラフラするなら、繰り返ししゃがむ練習をやってみましょう。

□⑥お昼を20分で食べる

給食の食事時間は、20分ぐらいです。(最初は、もう少し長いです。) 時間内に食べられるよう練習しましょう。

□⑦お鍋や炊飯器から、食器へよそう練習

給食が始まると、子どもたちが配膳することになるので、上手によそえるように少し練習しておきましょう。

□⑧家族のおはしなどを配る練習

間違えずに配る練習をしましょう。

□⑨ヨーグルトやゼリーなどを開ける練習

意外と容器のふたが、固くて困る子どもがいます。開ける練習もしておきましょう。

□⑩雑巾絞り

掃除が始まると、自分の雑巾は自分で絞ります。雑巾がけは、体幹も鍛えられますので、雑巾を絞ったり雑巾がけにチャレンジしたりしましょう。

□⑪ちょうちょ結び

靴ひもを結ぶのに苦戦する子どもがいます。ちょうちょ結びを練習しておくとう便利です。

□⑫防犯訓練の練習

防犯ブザーを鳴らす練習、子ども110番の家を探すなど、緊急時にどうするのか話し合いをしてみましょう。困ったときに、家族の名前や住所が言えるようにしておきましょう。

お知らせとお願い

- 5月11日(月)より、デジタル授業が開始されます。午前中は、市内一斉の時間割表で進め、午後は学校より出される課題により進めます。5月11日(月)課題配付、5月19日(火)、27日(水)が課題配付と課題提出となります。課題提出・受け取り方法は、学校に持参・電子メール等です。慣れるまでお手数をおかけすることと思いますが、よろしくお願いいたします。ご不明な点やお困りの点については、遠慮なく学校にお問い合わせください。
- 臨時休校が長引いていますが、早寝・早起き・朝ごはんの規則正しい生活を心がけ、元気に過ごせるよう、お願いします。不要不急の外出を避け、健康維持のための運動や散歩等を行う際には、感染防止に十分にご注意ください。
- 臨時休校中に、担任より電話連絡をさせていただきます。お手数をおかけしますが、ご家庭でのお子様のご様子をお聞かせいただければ幸いです。
- あさがおの植木鉢、ペットボトルじょうろのキャップ、支柱、土を一括購入しました。11日(月)に植木鉢とペットボトルじょうろのキャップ、土を配布します。なお、11日(月)にとりに来られない方は、その週に取りにきてください。支柱は、後日渡します。(渡す日は、安心メールにて連絡します。)植木鉢、ペットボトルじょうろのキャップ、支柱については、2年生以降も使用しますので、壊さないようにお願いします。ペットボトルじょうろのキャップは、ペットボトルにつけて使ってください。



5月の行事予定

月	火	水	木	金	土
4 / 27	4 / 28	4 / 29 昭和の日	4 / 30	1 臨時休校	2
4 みどりの日	5 こどもの日	6 憲法記念日	7 臨時休校	8 臨時休校	9
11 臨時休校 課題配付①	12 臨時休校	13 臨時休校	14 臨時休校	15 臨時休校	16
18 臨時休校	19 臨時休校 課題提出① 課題配付②	20 臨時休校	21 臨時休校	22 臨時休校	23
25 臨時休校	26 臨時休校	27 臨時休校 課題提出② 課題配付③	28 臨時休校	29 臨時休校	30